

51 新任税務職員研修

目的	新任税務事務担当職員を対象に、税務の基礎知識の習得により実務能力の向上を図る。					
内容	【選択科目】 滞納整理、固定資産税課税、家屋評価、土地評価、償却資産、個人住民税、法人住民税					
実施年月日	eラーニング（7月31日（木）まで）	定員	100名			
対象者	新任税務事務担当職員					
推薦期限	令和7年4月11日（金） ※推薦期限後も5月30日（金） まで随時受付	《第2回》	推薦書	118P	経費内訳	—
受講修了条件	動画視聴後、各章のテストに全て回答し センターのアンケートを提出	その他 留意事項	—			
研修講師	公益財団法人 東京税務協会 Web講義					
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・動画でWeb講義という自分のペースでまた負担が少なく学ぶ機会を得られることがありがたく感じた。 ・法的根拠の要点を1つ1つの講義で押さえ、自分のペースで受講することができたため、理解を深めながら研修を受講することができた。 ・基礎的な事を学べる研修だと感じた。基礎ができていないと正確な課税ができないので、研修を受けられてよかった。 ・ナレーションもわかりやすく何度も見返すことができたので理解しやすかった。 ・税務実務の経験や知識がなくてもとても分かりやすい内容だった。実践問題を挟むことで、自分の理解度を確認することもできて内容がとても充実しているように感じた。 					
備考	詳細はP94「新任税務職員研修実施要領」をご覧ください。					